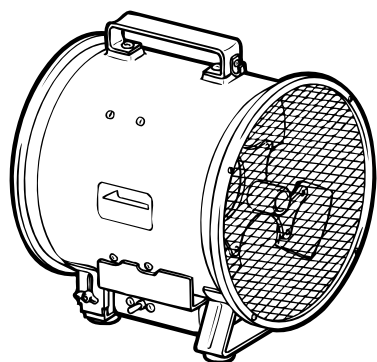
ソーワテクニカ

1102875HC3601

ポータブルファン

形　名

DE-20CSB1
DE-25DSB2

据付・取扱説明書

もくじ

ページ

工事店さまへ

据付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

■この製品は単相製品です。

据付工事終了後は、必ずお客さまにこの説明書をお渡しください。

お客さまへ

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに添付別紙の「修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●図記号の意味は、次のとおりです。

	禁止		分解禁止		接触禁止		水ぬれ禁止
	水場での使用禁止		指示に従い必ず行う		アース線接続		電源プラグを抜く

⚠警告

	●定格電圧・定格周波数以外では、使用しない 火災・感電の原因 ●爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には据付けない 爆発・火災の原因 ●電圧調整による回転制御はしない モータ焼損の原因
	●製品を水や消毒液につけたり、水や消毒液をかけたりしない ショート・感電・火災の原因
	●どんな場合でも改造はしない。分解修理は修理技術者以外の人は行わない 火災・感電・けがの原因 修理はお買上げの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
	●運転中は危険ですから、製品の中に指や物を入れない けがの原因 ●電源が入ったままで運転が停止しているとき、異常時（こげ臭いなど）・停電時は製品には絶対にふれない 突然運転し始めてけがや感電の原因
	●煙突で排気する燃焼器具を設置した部屋の排気に使用する場合は、排気ガスが室内に逆流しないよう、十分な大きさの給気口を設置する 一酸化炭素中毒を起こす原因 ●電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭く 火災の原因 ●振動が大きい、羽根が回らないなどの異常時には使用を中止する 転倒・焼損の原因
	●お手入れや保守点検の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・けがの原因
	●アースを確実に取付ける 故障や漏電のときに感電の原因

⚠注意

- 直接炎があたるおそれのある場所には据付けない
  火災の原因
- 製品に異常な振動が発生した場合は使用しない
  製品・部品の落下によりけがの原因
- １日50回以上のひんぱんな起動・停止を伴う使用はしない
  部品の破損、落下によりけがの原因

- 浴室など湿気の多い場所（相対湿度80%以上）には据付けない
  感電・火災の原因

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く
  感電・ショートによる発火の原因
- 開梱・取付け・保守点検およびお手入れの際は手袋を着用する
  端面などでけがの原因
- 羽根の汚れがひどい場合は必ず清掃する
  振動による部品の破損、落下によるけがの原因

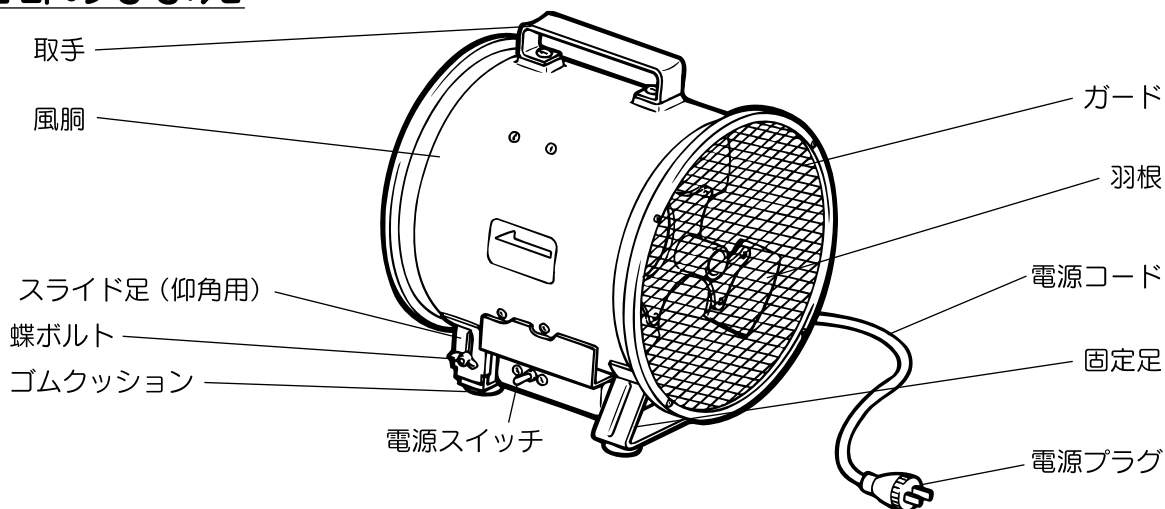
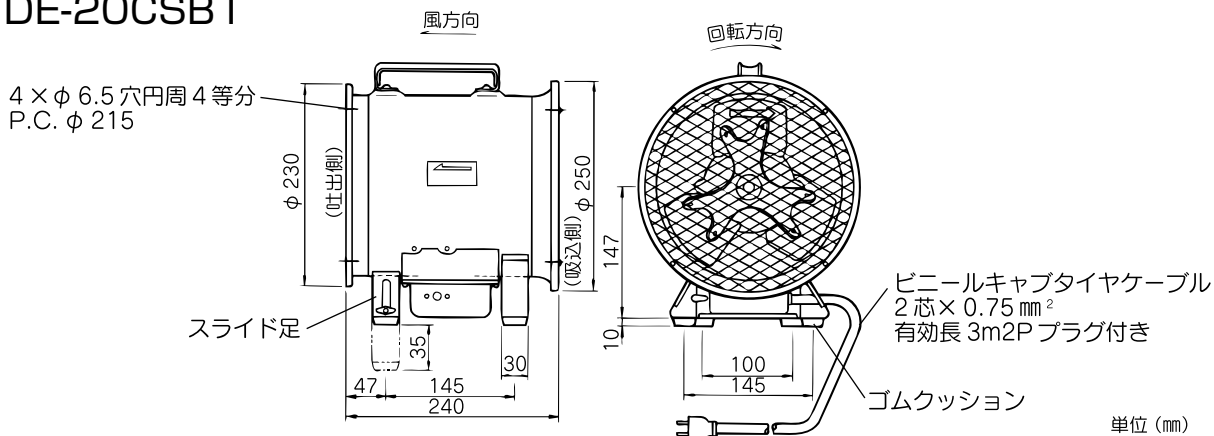
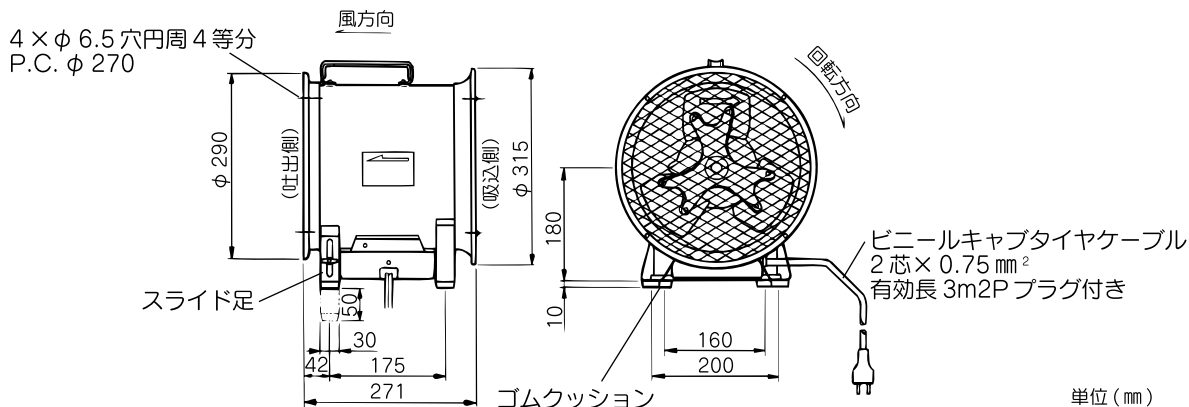
- 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
  絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因

お願い

- 使用場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所では使用しないでください。
  ・50℃以上になる場所
  ・－10℃以下の冷凍室など氷結する恐れのある場所
  ・ほこりの多い場所
- 振動のない水平な場所で使用してください。
- 落したり、固い物にあてたりしないでください。（故障の原因になります）

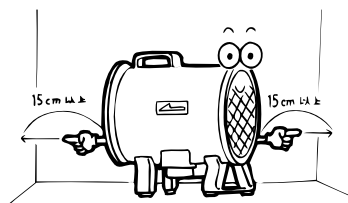
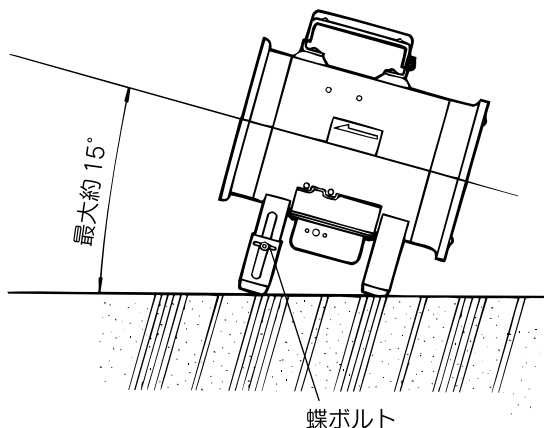
2. 各部のなまえおよび外形寸法図

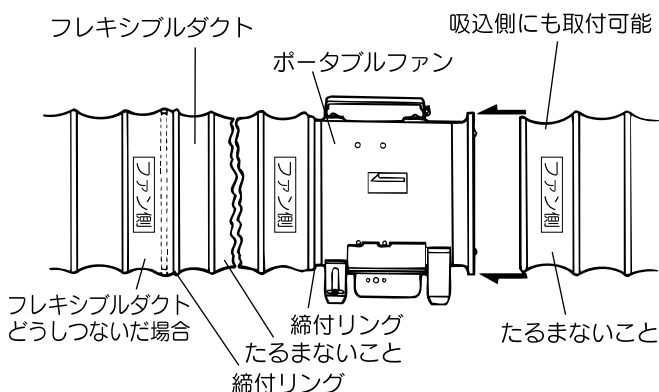
各部のなまえ

取手
風胴
ガード
羽根
電源コード
スライド足（仰角用）
蝶ボルト
ゴムクッション
固定足
電源スイッチ
電源プラグ

外形寸法図

DE-20CSB1

DE-25DSB2

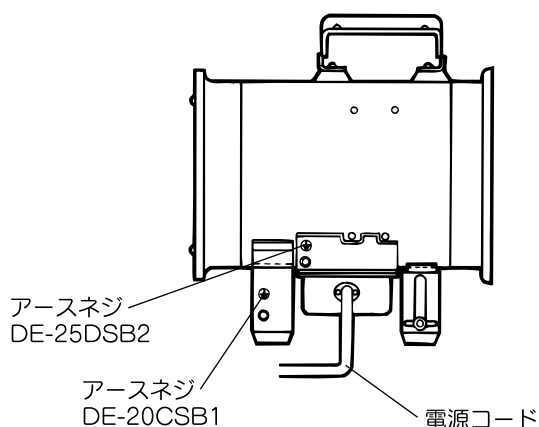
3. 据付方法

手軽に持ち運びができ、置くだけで使用できます。

風の抵抗にならないよう左図の寸法をあけてください。

スライド足の使用について

■両側の蝶ボルトをゆるめてお望みの角度に合わせて、しっかりと締付けます。

ダクトの取付けかた

システム部材(フレキシブルダクト)を取付けることができます。

ダクト取付可能長さ

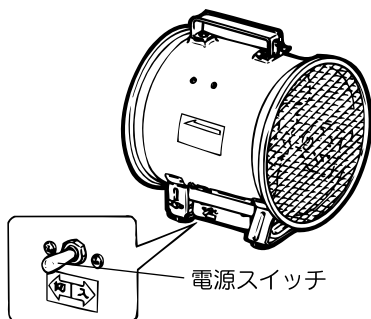
<table>
<tr><td colspan="3">形　名</td><td>DE-20CSB1</td><td>DE-25DSB2</td></tr>
<tr><td colspan="3">フレキシブル
ダ　ク　ト</td><td>FD-20A1
内径 255㎜</td><td>FD-30A1
内径 300㎜</td></tr>
<tr><td rowspan="4">使用状態</td><td rowspan="2">直管</td><td>吐出側</td><td colspan="2">20m（5ｍ×4本）</td></tr>
<tr><td>吸込側</td><td colspan="2">15m（5ｍ×3本）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">90°曲げた場合</td><td>吐出側</td><td colspan="2">10m（5ｍ×2本）</td></tr>
<tr><td>吸込側</td><td colspan="2">10m（5ｍ×2本）</td></tr>
</table>

電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源は100Vを使用してください。
  200Vを使用しますとモータの焼損の原因になります。

アースについて

■左図の位置にあるアースネジを利用してD種(第3種)接地工事(アース)を行います。

4. 使用方法

電源スイッチは「入」で運転し、「切」で停止します。

●電源スイッチを右側に倒すと「入」、左側に倒すと「切」になります。

〔お願い〕	●スイッチは軽く動かすだけで動作しますので無理に押さないでください。 ●スイッチ操作は必ず床（地面）に置いて行ってください。 ●スイッチで極端な断続運転は行わないでください。 ●運転中は持ち運ばないでください。 ●停電のときは必ず電源スイッチを切ってください。通電後急に羽根が回り、事故を起こす恐れがあります。

温度過昇防止装置について

モータに温度過昇防止装置として、温度ヒューズが内蔵されています。拘束、異電圧印加、あるいは周囲温度が基準以上に高い場合は、上記温度過昇防止装置が自動的に動作し回転が止まることがありますので、電源を切り原因を取り除いてください。再運転の場合には、以下を実施してください。

〈処置〉ヒューズが溶断し通電不能となり再運転できません。電源を切り、専門の工事店へモータ交換を依頼してください。

5. お手入れのしかた

⚠警告

- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う。**
（感電やけがの原因）

⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する。**
（けがの原因）

■モータ軸には、両シールドの玉軸受が使用してありますので、注油の必要はありませんが、グリースの寿命は、約１万時間ですので使用状況（異常音・風量減少など）によっては、点検のうえ、ベアリングの交換が必要です。
ベアリングの交換は専門の工事店に依頼してください。
■本体外装の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。直接散水しないでください。
■ほこりの多いところではネジ４本をはずし、ガードを取りはずして清掃してください。
ガードを取りはずして羽根に付着した汚れをふき取ります。

〔お願い〕	●お手入れに下記の溶剤を使用しないでください。 シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤 （変質・変色する原因になります）

6. アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、当社のお問い合わせ窓口（添付別紙の「修理窓口・ご相談窓口のご案内」参照）へご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの**ソーワテクニカ ポータブルファン**の補修用**性能部品**を製造打切り後７年保有しています。

7. 仕 様

形　　名	羽根径	電　　源	極数(P)	定格出力(W)	消費電力(W)	風　量(m³/h) JIS C9601 測定※1	風　量(m³/h) JIS C9603 測定※2	使用限界静圧(Pa)	騒音(dB)	質量(重量)(kg)
DE-20CSB1	φ198	単相100V 50/60Hz	2	100	115/160	1920/2340	1110/1260	235/284	60/63	5.5
DE-25DSB2	φ250	単相100V 50/60Hz	2	200	240/310	3900/4620	2100/2400	245/294	60.5/64	8.3

●風量※１は扇風機のような使い方をした場合の風速分布からもとめた風量。
風量※２は送風機としての送風量をオリフィスチャンバー法によって測定した静圧 0Pa 時の風量。

製造販売元　株式会社 ソーワテクニカ
〒509−9132 岐阜県中津川市茄子川中垣外1646-45 電話 0573−78−0302

技術指導元　三 菱 電 機 株 式 会 社

この説明書は、再生紙を使用しています。